

報告

施設公開・夏休み親子環境講座・研究成果の発表を実施しました

7月23日(土)に安茂里庁舎及び飯綱庁舎で施設公開、夏休み親子環境講座及び研究成果の発表を行いました。両庁舎合わせて194名の皆さまにお越しいただき、簡単な実験などを行う体験コーナーや展示等をとおして環境保全や保健衛生に取り組む当研究所の仕事に触れていただきました。夏休み親子環境講座には両庁舎合わせて149名の親子の方にご参加いただきました。「わかりやすかった」、「楽しかった」という意見の一方、「むずかしかった」という意見もいただきました。

また、当所の研究活動を県民の皆さんに公表する研究成果の発表では、安茂里庁舎へ20名の方にお越しいただきました。有意義であった、身近に感じることができた等のご意見や、噛み砕いた内容で今後の展望を含めて聞きたかった、専門用語の説明や目指す目標値を最初に示してほしい等の具体的なご提案もいただきました。

いただいたご意見を参考にさせていただき、今後の活動に活かしてまいります。

○安茂里庁舎の様子



夏休み親子環境講座
「気体を感じてみよう」



「研究成果の発表」

○飯綱庁舎の様子



「デジタル地球儀“触れる地球”」

(企画総務部 kanken-kikaku@pref.nagano.lg.jp)

報告

信州環境フェア2016に参加しました

7月30日(土)、31日(日)にビッグハット(長野市若里)で開催された信州環境フェア2016に当研究所も参加しました。当研究所のブースでは、温室効果ガスである“二酸化炭素”について考えていただく実験・体験コーナーや、食品容器を利用したオリジナルキーホルダーづくりを実施しました。2日間で644名の方が当ブースにお越しいただき、楽しみながら環境保全について考えていただきました。

また、土曜日には『山と自然のサイエンスカフェ@信州』の特別編としまして、「地球温暖化～信州はどうなる?」をテーマに57名の参加者の皆さんと地球温暖化について考えました。地球温暖化が進むと、信州の気候にどのような影響があるのか、参加者の皆さんも興味深く聞いていたように思います。



写真 山と自然のサイエンスカフェ
@信州 特別編の様子

(企画総務部 kanken-kikaku@pref.nagano.lg.jp)

編集後記

- 58号をお届けします。次号は11月に発行予定です。
- 本誌は当研究所の活動や、長野県の環境保全及び保健衛生に関する情報をわかりやすく提供することを目的に発行しています。お気づきのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

(編集担当：企画総務部 電話：026-227-0354)